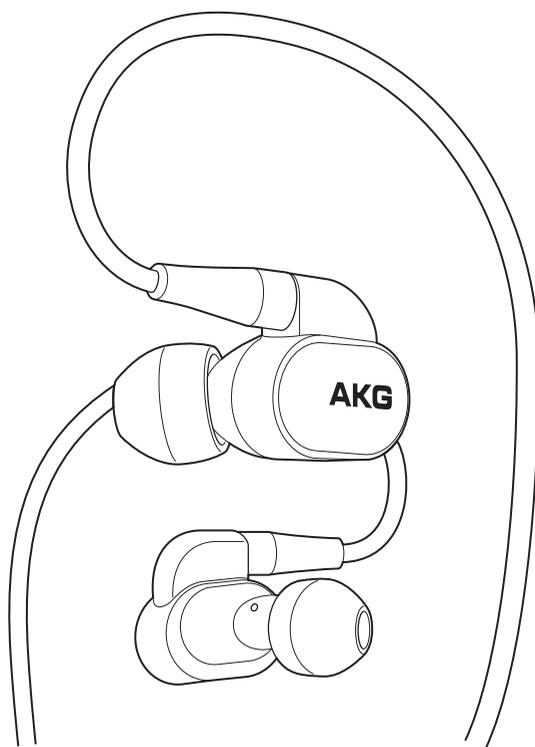


N5005

取扱説明書



AKG[®]
by HARMAN

安全上のご注意

- 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止（してはいけないこと）を示す記号です。

 分解してはいけないことを示す記号です。

 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。

! 指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。

⚠ 警告

! 煙が出る場合、異常なおいや音がする場合は、すぐに使用を中止する。（Bluetooth 接続で使用中は、すぐに電源を切る。）

煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社サービスセンターに修理を依頼してください。

 水道の蛇口付近や風呂場などの濡れている場所や水気の多い場所では使用しない。
火災・感電の原因になります。

! 本機の内部に水が入った場合は、使用を中止し（Bluetooth 接続で使用中は電源を切り）、販売店または弊社サービスセンターに点検を依頼する。
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

 アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くで使用しない。
引火性溶剤が本機内部の電源部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

 分解や改造をしない。
感電の原因になります。

 調理台や加湿器の近くなど油煙や湯気があたる場所で使用しない。
火災・感電の原因になることがあります。

 交通安全のために自転車やバイク、自動車の運転中にイヤホンを使用しない。
周囲の音が聞こえにくくなるため、交通事故の原因となります。

 歩行中、交差点や踏切、工事現場など、周囲の音が聞こえない危険な場所では使用しない。
交通事故の原因となります。

⚠ 注意

 ほこりや湿気の多い場所で使用しない。
ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となります。

 薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。
外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

電池についてのご注意

- !** 電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す。
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
- 液が漏れたとき
→ 漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。
乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
- 液が目に入ったとき
→ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
- 液が体や衣服についたとき
→ すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。

- !** 電池について以下のことに注意する。
本製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。
- 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。
また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中などに放置しないでください。
- 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
- 電子レンジや高压容器に入れないでください。
- 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
- 所定の時間を超えても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。
- 本書で指定している以外の方法で充電しないでください。

Bluetooth® に関するご注意

本機は、2.4GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器（電子レンジやコードレス電話など）で使用されています。以下のような場所で本機を使用する場合、送信/受信ができなくなることがあります。

- 2.4GHzを利用する無線LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。（環境により電波が届かない場合があります。）
- ラジオから離れてお使いください。（ノイズが出る場合があります。）
- テレビにノイズが出た場合、本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオ、BSチューナー、CSチューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

⚠ 注意

- 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本機は、全てのBluetooth機器との接続動作を保証するものではありません。
- 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

ご注意ください電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。

ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者にご確認ください。

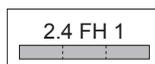
電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときには無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解/改造すること。
- 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。

周波数について

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFHSS（周波数拡散方式）を採用し、想定される干渉距離は約10mです。



この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サービスセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サービスセンターへお問い合わせ下さい。

目次

安全上のご注意.....	2
電池についてのご注意.....	3
Bluetooth® に関するご注意.....	4
付属品.....	6
各部の名称.....	7
3.5mm ステレオミニプラグ付きケーブルのリモコン.....	7
Bluetooth ケーブルのリモコン.....	7
オーディオ機器とケーブル接続で使用する.....	8
イヤホンにケーブルを接続する.....	8
装着する.....	8
リモコンの使いかた.....	8
Bluetooth 対応デバイスと Bluetooth で接続して使用する.....	9
Bluetooth ケーブルの電池を充電する.....	9
イヤホンに Bluetooth ケーブルを接続する.....	9
装着する.....	10
ペアリングを行う.....	10
リモコンの使いかた.....	11
イヤチップを交換する.....	12
サウンドフィルターを交換する.....	12
飛行機内で使う.....	13
トラブルシューティング.....	14
主な仕様.....	14
本機の廃棄について.....	15
製品に関するお問い合わせ.....	15
HARMAN Owners' Club.....	15

付属品

お使いになる前に、左右のイヤホン本体以外に以下の付属品がそろっていることをご確認ください。

- 3.5mm ステレオミニプラグ付きケーブル (リモコン付き) (1本)



- 2.5mm ステレオミニプラグ付きケーブル (1本)

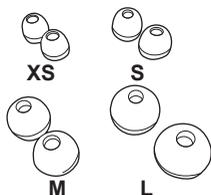


- AKG 純正 3.5mm アップグレードストレートケーブル (1本)

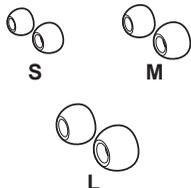
- Bluetooth ケーブル (1本)



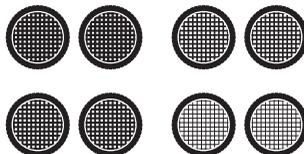
- イヤチップ (XS/S/M/L 各2個、M装着済み)



- スピンフィットイヤチップ(S/M/L 各2個)



- サウンドフィルター (BASS BOOST/REFERENCE SOUND/MID HIGH/HIGH BOOST 各2個、REFERENCE SOUND 装着済み)



- 充電用ケーブル (1本)



- クリーナー (1個)



サウンドフィルター表面などが汚れて再生音に影響が生じた場合は、イヤチップを外し、このクリーナーで清掃してください。

- フライトアダプター (1個)



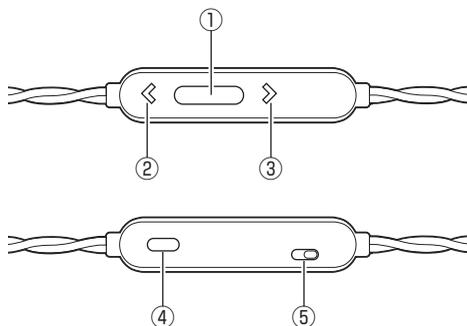
- キャリングケース (1個)



コードの断線を防ぐため、本機を使用しないときはキャリングケースに収納してください。

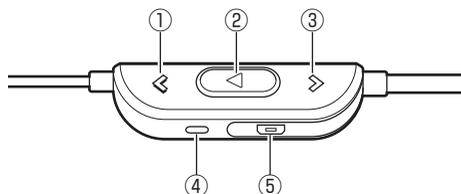
各部の名称

▶ 3.5mm ステレオミニプラグ付きケーブルのリモコン



- ① マルチファンクションボタン
(▶|| / ◀)
- ② 音量ダウンボタン (<)
- ③ 音量アップボタン (>)
- ④ マイク (ハンズフリー通話用)
- ⑤ Android / iOS 切り替えボタン

▶ Bluetooth ケーブルのリモコン



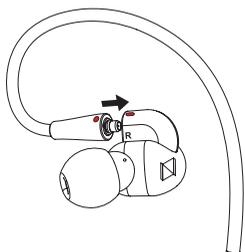
- ① 音量アップボタン (<)
- ② マルチファンクションボタン
(▶|| / ◀)
- ③ 音量ダウンボタン (>)
- ④ 電源 / Bluetooth インジケータ
- ⑤ USB コネクター

※ マイク (ハンズフリー通話用) はリモコン裏面にあります。

オーディオ機器とケーブル接続で使用する

3.5mm ステレオミニジャックまたは 2.5mm ステレオミニジャックを持つオーディオ機器やスマートフォン・携帯電話などとイヤホンを、付属の 3.5mm ステレオミニプラグ付きケーブルまたは 2.5mm ステレオミニプラグ付きケーブルで接続します。

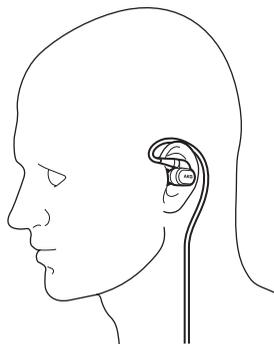
▶ イヤホンにケーブルを接続する



ケーブルの左右先端の接続部をイヤホンの接続部に、カチッと音がするまで差し込みます。

- 左右のチャンネルを正しく接続してください。右 (R) チャンネルは赤、左 (L) チャンネルは青のカラーコードで識別できます。
- ケーブルを取り換えるときは、接続中のケーブルをまっすぐに引き抜き、使用するケーブルを差し込んでください。

▶ 装着する



左右のイヤホンを耳穴に挿入し、ケーブルの湾曲部を耳の上に掛けます。

▶ リモコンの使いかた

スマートフォン・携帯電話と接続しているときは、リモコンで以下のコントロールができます。

ご注意

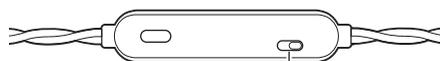
その他のオーディオ機器や PC と接続しているときは、リモコンでのコントロールはできません。音量の調節などは音源デバイス側で行ってください。
なお、Android デバイスとご使用の場合は、操作方法がデバイスによって異なる場合があります。また、デバイス側の仕様によりお使いいただけない場合もありますので、デバイスの取扱説明書や対応などをご確認ください。

マルチファンクションボタン (▶ || / 📞)



音量ダウンボタン (<)

音量アップボタン (>)



Android / iOS 切り替えボタン

【Android / iOS 切り替えボタン】

接続しているデバイスの OS に合わせて正しく切り替えてください。

Android デバイスと接続しているときはⒶ側に、iPhone / iPod / iPad など iOS を搭載したデバイスと接続しているときは iOS 側に切り替えます。

【音量アップ / ダウンボタン】

押して音量を調節します。

【マルチファンクションボタン (▶ ||)】

押すごとに再生 / 一時停止します。

2 回続けて押すと、次の曲にスキップします。

3 回続けて押すと、演奏中の曲の先頭に戻ります。曲の先頭で 3 回続けて押すと、前の曲にバックスキップします。

【マルチファンクションボタン (📞)】

ハンズフリーボタンになります。

着信中に 1 回押すと電話を受けます。2 回続けて押すと着信拒否します。

通話中に 1 回押すと電話を切ります。

Bluetooth 対応デバイスと Bluetooth で接続して使用する

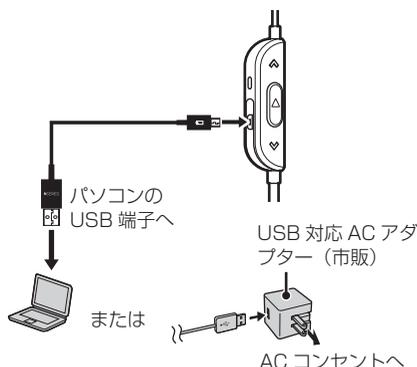
スマートフォンなどの Bluetooth 対応デバイスと Bluetooth で接続してワイヤレス再生やハンズフリー通話を行うことができます。付属の Bluetooth ケーブルを使用します。

▶ Bluetooth ケーブルの電池を充電する

付属の充電用ケーブルを使って充電します。充電時間は、約 2 時間*です。

*充電電池が空の状態から満充電になるまでの時間です。

- Bluetooth ケーブルのリモコンの USB コネクタのカバーを開け、付属の充電ケーブルを接続する。
- 充電用ケーブルを、お手持ちのパソコンの USB 端子に接続する。
または、市販の USB 対応アダプターを使用して、コンセントに接続します。



充電中は、リモコンの電源 / Bluetooth インジケーターが赤く点灯します。

- Bluetooth ケーブルとパソコンを充電用ケーブルで接続しても、パソコンに保存された楽曲を本機で聞くことはできません。
- 充電中は本機を使用することはできません。

充電が完了すると

電源 / Bluetooth インジケーターが消灯します。

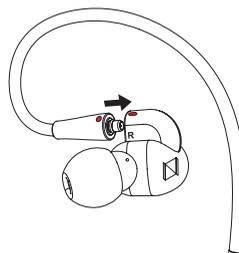
充電用ケーブルを取り外してください。

電池残量について

電池残量が少なくなると、電源 / Bluetooth インジケーターが赤く点滅します。

インジケーターが赤く点滅したら充電してください。

▶ イヤホンに Bluetooth ケーブルを接続する



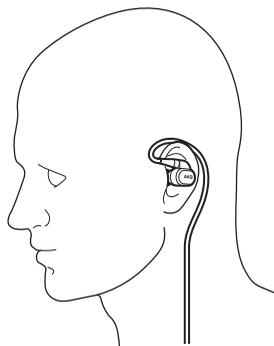
ケーブルの左右先端の接続部をイヤホンの接続部に、カチッと音がするまで差し込みます。

- 左右のチャンネルを正しく接続してください。右 (R) チャンネルは赤、左 (L) チャンネルは青のカラーコードで識別できます。
- ケーブルを取り換えるときは、接続中のケーブルをまっすぐに引き抜き、使用するケーブルを差し込んでください。

N5005

Bluetooth 対応デバイスと Bluetooth で接続して使用する

▶ 装着する



左右のイヤホンを耳穴に挿入し、ケーブルの湾曲部を耳の上に掛けます。

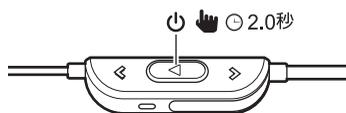
▶ ペアリングを行う

Bluetooth 機能を使ってワイヤレス再生やハンズフリー通話を行うには、はじめに本機と Bluetooth 対応デバイスを認識させる「ペアリング」が必要になります。

以下の手順は一例です。詳細については、接続するデバイスの取扱説明書も併せてご覧ください。

- ① Bluetooth ケーブルのリモコンのマルチファンクションボタンを 2 秒以上押し続けて電源を入れる。

イヤホンから電子音が聞こえ、電源 / Bluetooth インジケータが赤く点灯し、続いて青色で点滅してペアリング設定状態になります。

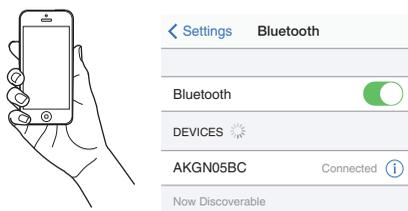


- ② デバイス側でペアリング操作を行い、登録 / 接続する。

ペアリングが完了すると電子音が聞こえ、電源 / Bluetooth インジケータが青色で点灯します。

iPhone/iPod/iPad の場合 :

- ① iPhone/iPod/iPad をペアリング設定状態にする。
「設定」→「Bluetooth」の順にタップした後、「Bluetooth」を「オフ」から「オン」にします。Bluetooth で接続できるデバイスの一覧が表示されます。
- ② デバイスの一覧から「AKG N05BC」を選択する。
接続が完了すると、デバイス上で「接続済み」と表示されます。



携帯電話・スマートホンでハンズフリー接続を行う場合 :

- ① 携帯電話・スマートホンでペアリング操作を行い、登録 / 接続する。
(パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。)
ハンズフリー通話をしたい場合は「ハンズフリー (HFP)」または「ヘッドセット (HSP)」、音楽再生のみ行いたい場合は「ワイヤレスステレオ (A2DP)」で接続してください。
 - 登録にはお使いの携帯電話・スマートホンの「端末暗証番号」が必要になる場合があります。
 - 設定方法は機種により異なりますので、携帯電話・スマートホンの取扱説明書も併せてご覧ください。

その他のデバイス（携帯電話・スマートフォンなど）の場合：

① ペ어링設定状態にする。

接続するデバイス側で、本機を検出可能な状態にします。お使いのデバイスの取扱説明書も併せてご覧ください。

（パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。）

一部のデバイスでは、接続を確認するメッセージが表示されます。

ペ어링が完了すると電子音が聞こえ、電源 / Bluetooth インジケーターが青色で点灯します。

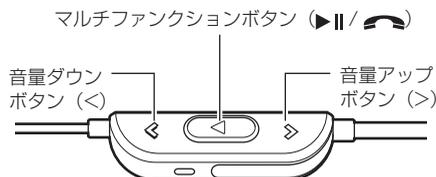
ご注意

- Bluetooth は約 10m までの距離で接続できますが、障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって接続有効範囲は変動します。
- 以下の場合、Bluetooth 接続に障害を起こす場合があります。このような場合、再生や通話が途切れることがありますが故障ではありません。使用環境を変えてご使用ください。
 - 無線 LAN が構築されている場所、電子レンジ・携帯電話・通信機能のある携帯ゲーム機器などを使用中の周辺、またはその他電磁波が発生している場所などで使う場合

Bluetooth ケーブルは一度ペ어링を行ったデバイスの情報を記憶していますので、ペ어링を行ったあとは、Bluetooth ケーブルの電源を入れ、接続したいデバイスの Bluetooth をオンにするだけで Bluetooth 接続することができます。

▶ リモコンの使いかた

Bluetooth 接続中は、リモコンで以下のコントロールができます。



【音量アップ / ダウンボタン】

押して音量を調節します。

音量アップボタンを 3 秒以上押し続けると、次の曲にスキップします。

音量ダウンボタンを 3 秒以上押し続けると、演奏中の曲の先頭に戻ります。曲の先頭で押し続けると前の曲にバックスキップします。

【マルチファンクションボタン (▶||)】

押すごとに再生 / 一時停止します。

2 回続けて押すと、次の曲にスキップします。

3 回続けて押すと、演奏中の曲の先頭に戻ります。曲の先頭で 3 回続けて押すと、前の曲にバックスキップします。

2 秒以上押し続けると、本機の電源がオフになります。

【マルチファンクションボタン (☞)】

スマートフォン・携帯電話と Bluetooth で接続しているときは、ハンズフリーボタンになります。

着信中に 1 回押すと電話を受けます。2 秒以上押し続けると着信拒否します。

通話中に 1 回押すと電話を切ります。

【Siri / Google Now の起動】

スマートフォンと Bluetooth で接続しているときにマルチファンクションボタンを 2 回押します。

お使いのデバイスの Siri または Google Now が起動します。

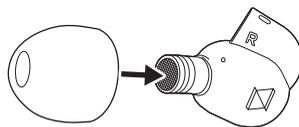
イヤチップを交換する

イヤチップのサイズが耳に合っていないと、低音の聞こえが悪くなって本機の性能を十分に楽しむことができません。

必要に応じて、イヤチップを交換してご使用ください。

- イヤホンには、あらかじめ M サイズのイヤチップが装着されています。
- スピンフィットイヤチップは、耳道の形状に合わせてしっかりとフィットしますのでお試しください。
- 取り外したイヤチップを紛失しないようご注意ください。

- ① イヤチップをねじりながらまっすぐに引き抜く。
- ② 使用するイヤチップをまっすぐに奥まで差し込む。



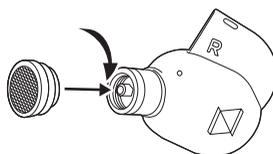
サウンドフィルターを交換する

お好みに応じてサウンドフィルターを交換することで、音質を調節することができます。サウンドフィルターを交換する際は、取り外したフィルターを紛失しないよう、専用の収納プレート（付属）に取り付けて保管してください。

- BASS BOOST*（黒いリング）：高音域・中音域が抑えられ、低音域が強調されて聞こえます。
- REFERENCE SOUND（灰色のリング）：高音域・中音域・低音域がバランスよく聞こえます。
- MID HIGH（緑色のリング）：低音域が抑えられ、中音域・高音域が強調されて聞こえます。
- HIGH BOOST*（白いリング）：中音域・低音域が抑えられ、高音域が強調されて聞こえます。
- お買い上げ時は「REFERENCE SOUND」が装着されています。

※「BOOST」と表記していますが、本製品は電氣的に特定の音域を強調するのではなく、アコースティックに音質を調整します。

- ① イヤチップを外す。
- ② 使用中のサウンドフィルターを左に回して取り外す。
- ③ 使用するサウンドフィルターを右に回して取り付ける。

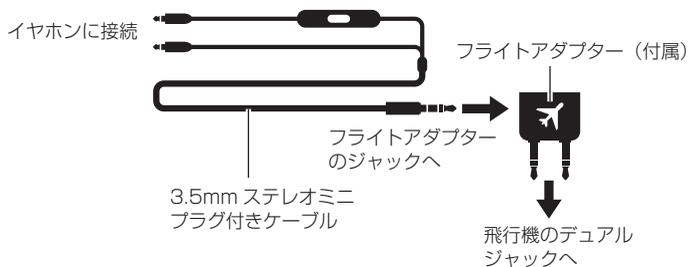


- ④ イヤチップを装着する。

飛行機内で使う

飛行機内のイヤホン用ジャックが3.5mm ステレオミニジャックの場合は、3.5mm ステレオミニプラグ付きケーブルを使って本機を接続することができます。

飛行機内のイヤホン用ジャックがデュアルジャック(2本のプラグに対応)の場合は、付属のフライトアダプターをお使いください。



トラブルシューティング

原因	解決法
音が歪む。	音量が上がり過ぎている場合は、音量を下げてください。
3.5mm ステレオミニプラグ付きケーブルのリモコンで音量の調節ができない。	お使いのデバイスの OS に合わせて、Android / iOS 切り替えボタンが正しくセットされているかご確認ください。該当しないデバイスの場合は、デバイス側で音量を調節してください。
Bluetooth ケーブルを使用中、電源が入らない。	Bluetooth ケーブルが充電されているかご確認ください。
Bluetooth ケーブルを使用中、電源は入るが音が出ない。	音源のデバイスと Bluetooth でペアリングされているかご確認ください。
Bluetooth でペアリングできない。	お手持ちの機器が本機と対応しているかどうかご確認ください。 別の機器と接続していないかどうかご確認ください。本機は一度ペアリングを行った機器の情報を記憶しています。音楽を再生したい機器を再接続する場合は、近くのペアリングされている Bluetooth 機器をオフにし、Bluetooth ケーブルの電源を入れ直してください。

主な仕様

周波数特性	10Hz - 40kHz
感度	99dB/mW
インピーダンス	18 Ω
Bluetooth	バージョン：Bluetooth4.1
伝送範囲	Class 2、通信距離約 10m（障害がない場合）
対応プロファイル	A2DP V1.2、AVRCP V1.4、HFP V1.6、HSP V1.2
入力	Bluetooth、φ 3.5mm ステレオミニ × 2、φ 2.5mm ステレオミニ
電池	リチウムイオン電池（充電式）
充電時間*	約 2 時間
連続使用時間*	Bluetooth 接続時音楽再生：約 8 時間
重量	11.4g（ケーブル含まず）

- ※・電池は消耗品です。正しい方法であっても充電・放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。充電・再生・通話時間は使用環境によって異なります。
- ・高温状態で保管すると、電池性能の劣化が早まります。直射日光があたり、風通しの良い涼しい場所で保管してください。

▶ 本機の廃棄について



Li-ion

本機は内蔵電池として充電式リチウムイオン電池を使用しています。

リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。

本機に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルが可能です。本機がご不要となりましたら、一般ゴミなどと一緒に廃棄せず、弊社アフターサポートの窓口へご連絡ください。

▶ 製品に関するお問い合わせ

<http://akg.harman-japan.co.jp/support/>

メールでのお問い合わせは、上記 URL よりお問い合わせフォームをご利用ください。

Tel : 0570-550-465 (ナビダイヤル)

受付時間：土日・祝日・年末年始を除く、平日 9:30 ~ 17:30

▶ HARMAN Owners' Club

この度は AKG 製品をご購入いただき誠にありがとうございます。HARMAN Owners' Club (ハーマンオーナーズクラブ) は、ハーマンインターナショナル取り扱い製品ご愛用者のための会員プログラムです。

会員様に向けたさまざまな特典やサービスをお届けします。

<https://www.harman-ownersclub.jp>

このアドレスからアクセスしてください。

携帯電話 (フィーチャーホン) からはご登録できませんのでご注意ください。

N5005

- iPhone、iPod および iTunes は、米国ならびに他の国々で登録された、Apple Inc. の登録商標です。iPad は、Apple Inc. の商標です。
- 「Made for iPod」、「Made for iPhone」 および 「Made for iPad」とはそれぞれ、iPod、iPhone および iPad 専用に接続するよう設計され、アップル社が定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示しています。
- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- Harman International Industries, Incorporated は、これら商標を使用する許可を受けています。
- Android は、Google Inc. の商標および登録商標です。



ハーマンインターナショナル株式会社

© 2018 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.

AKG-KH-0071
02180200